

目次

(英吉利法律講義録(1886(明治 19)年度 第 1 年級))

このPDF ファイルは、英吉利法律講義録(1886(明治 19)年度 第 1 年級)(原装本デジタル・データ)から、目次の部分を抽出して編集したものである。

2015 年 7 月 中央大学大学史資料課

目次

英吉利法律講義錄

○法學通論

法學士 山田 喜之助

○契約法

法學士 方 寧

○羅馬法

法學士 渡邊 安積

○判決例

法學士 渡邊 安積

目次

○代理法

米國法律學士

菊池武夫

○英國刑法

法學士

澁谷慥爾

○羅馬法

法學士

渡邊安積

○親族法

法學士

山田喜之助

○組合法

法學士

松野貞一郎

○民法科外講義二十五日對策

○成法理論

高橋健三

目次

○日本刑法

法學士

岡山兼吉

○代理法

米國法律學士

菊池武夫

○英國刑法

法學士

澁谷慥爾

○羅馬法

法學士

渡邊安積

○合衆國領事
裁判訴訟法

米國法律學士

シドモール

○差留權

ばりすどる

リッチフェルド

目次

- | | | | | | | |
|-------------------|-------------------|-------|-------------------|--------|-------------------|--------------------|
| ○ 契約法
(第一號ノ續キ) | ○ 差留權 | ○ 羅馬法 | ○ 組合法
(第二號ノ續キ) | ○ 日本刑法 | ○ 親族法
(第二號ノ續キ) | ○ 法學通論
(第一號ノ續キ) |
| 法學士 | 法學士 | 法學士 | 法學士 | 法學士 | 法學士 | 法學士 |
| 土方寧 | ばりすどる
リツチファイルド | 渡邊安積 | 松野貞一郎 | 岡山兼吉 | 山田喜之助 | 山田喜之助 |

目次

○ 契約法
法學士 土方 寧

○ 代理法 (第三號續)
米國法律學士 菊池 武夫

○ 組合法
法學士 松野貞一郎

○ 英國刑法 (第三號續)
法學士 澁谷 慥爾

目次

○法學通論 (第四號ノ續キ) 法學士 山田喜之助

○親族法 (第四號ノ續キ) 法學士 山田喜之助

○日本刑法 (第四號ノ續キ) 法學士 岡山兼吉

○代理法 米國法律學士 菊池武夫

○組合法 法學士 松野貞一郎

○合衆國領事訴訟法 (第三號ノ續キ) 米國法律學士 シドモール

目次

○私犯法 法學士 奧田義人

○契約法 (第五號ノ續キ) 法學士 土方寧

○代理法 米國法律學士 菊地武夫

○組合法 法學士 松野貞一郎

○英國刑法 (第五號ノ續キ) 法學士 澁谷慥爾

○動產委托法 法學士 元田肇

○論理學 文學士 坪井九馬三

目次

一 法學通論

(第六號
ノ續キ)

法學士 山田喜之助

一 私犯法

法學士 奧田義人

一 代理法

米國法律學士 菊池武夫

一 組合法

法學士 松野貞一郎

一 英國刑法

法學士 澁谷慥爾

一 馬羅法

(第四號
ノ續キ)

法學士 渡邊安積

一 合衆國領事裁判訴訟法

米國法律學士 シドモール

一 質問

目次

一 法學通論

法學士 山田喜之助

一 契約法

(第七號ノ續キ)

法學士 土方寧

一 組合法

法學士 松野貞一郎

一 合衆國領事裁判訴訟法

米國法律學士 シドモール

一 論理學

(第七號ノ續キ)

文學士 坪井九馬三

目次

一代理法

(第八號
ノ續キ)

米國法律學士

菊地武夫

一私犯法

(第八號
ノ續キ)

法學士

奧田義人

一親族法

(第六號
ノ續キ)

法學士

山田喜之助

一日本刑法

(第六號
ノ續キ)

法學士

岡山兼吉

一經濟學

米國文學士

駒井重格

一英國刑法

(第八號
ノ續キ)

法學士

澁谷慥爾

一質問

(第八號
ノ續キ)

目次

一 契約法

(第九號ノ續キ)

法學士 土方 寧

一 私犯法

法學士 奥田 義人

一 合衆國領事裁判訴訟法

(第九號ノ續キ)

米國法律學士 シドモール

一 動産委托法

(第七號ノ續キ)

法學士 元田 肇

一 質問

目次

一 組合法

(第九號
ノ續キ)

法學士

土方

寧

一 私犯法

法學士

奧田義人

一 代理法

(第九號
ノ續キ)

米國法律學士

菊池武夫

一 羅馬法

(第八號
ノ續キ)

法學士

渡邊安積

一 經濟學

(第十號
ノ續キ)

米國文學士

駒井重格

一 質問

目次

英吉利法律講義錄

一 契約法

(第十一號
ノ續キ)

法學士

土方

寧

一 英國刑法

(第十號
ノ續キ)

法學士

澁谷 慥爾

一 論理學

(第九號
ノ續キ)

文學士

坪井九馬三

一 經濟學

第十二號十一月十一日發行

駒井重格

契約

目次

(英吉利法律講義録 (1886 (明治 19) 年度 第 1 年級))

第 14 号の講義録は非所蔵

目次

○組合法

法學士

松野貞一郎

○判決録

法科大學
卒業生

植村俊平

○論理學

文學士

坪井九馬三

○經濟學

駒井重格

○合衆國領事
裁判訴訟法

米國法律學士

シドモール

○親族法

(第十號ノ
續キ)

法學士

山田喜之助

○質問

目次

○法學通論 (第九號ノ續キ) 法學士 山田喜之助

○代理法 (第十四號ノ續キ) 米國法律學士 菊池武夫

○日本刑法 (第十號ノ續キ) 法學士 岡山兼吉

○判決錄 法科大學卒業生 植村俊平

○合衆國領事裁判訴訟法 米國法律學士 シドモール

法學通論

目次

○論理學

文學士

坪井九馬三

○動產委托法

法學士

元田肇

○經濟學

駒井重格

○法學通論

法學士

山田喜之助

○組合法

法學士

松野貞一郎

○判決錄

法科大學
卒業生

植村俊平

○差留權

ばりすと

リツチフヒルド

目次

英吉利法律講義錄

○法學通論

法學士 山田喜之助

○親族法

法學士 山田喜之助

○私犯法

法學士 奧田義人

○經濟學

駒井重格

○組合法

法學士 松野貞一郎

○判決錄

法科大學 卒業生 植村俊平

目次

○ 刑 法

法學士 江 木 衷

○ 法 學 通 論

法學士 山田喜之助

○ 動 產 委 托 法

(第十七號
ノ續キ)

法學士 元 田 肇

○ 判 決 錄

法科大學
卒業生 植 村 俊 平

○ 日 本 刑 法

(第十六號
ノ續キ)

法學士 岡 山 兼 吉

○ 英 國 刑 法

(第十三號
ノ續キ)

法學士 澁 谷 慥 爾

○ 訴 訟 法

法學士
パリストル 增 島 六 一 郎

○ 經 濟 學

駒 井 重 格

目次

(英吉利法律講義録 (1886 (明治 19) 年度 第 1 年級))

第 20 号の講義録は非所蔵

目次

○親族法

法學士

山田喜之助
山口正毅筆記

○組合法

法學士

松野貞一郎
畔上啓策筆記

○英國刑法

(第十九號
ノ續キ)

法學士

澁谷慥爾
畔上啓策筆記

○經濟學

(第十九號
ノ續キ)

法學士

駒井重格
山口正毅筆記

○契約法

(第十四號
ノ續キ)

法科大學
卒業生

土方寧
山口正毅筆記

目次

○羅馬法沿革史

法學士

澁谷 慥爾
畔上啓 策筆記

○組合法

法學士

松野貞一郎
畔上啓 策筆記

○日本刑法

(第十九號ノ續キ)

法學士

岡山 兼吉
畔上啓 策筆記

○判決錄

(第二十號ノ續キ)

法科大學
卒業生

植村 俊平
畔上啓 策筆記

○論理學

(第二十號ノ續キ)

文學士

坪井九馬三
畔上啓 策筆記

○訴訟法

(第十九號ノ續キ)

はりすゑる
法學士

増島六一郎
石山 彌平 策筆記

○契約法

法學士

山口 正毅 策筆記
土方 寧

目次

○親族法

(第二十一號ノ續キ)

法學士

山田喜之助
山口正毅筆記

○契約法

法學士

土方寧
山口正毅筆記

○私犯法

(第二十號ノ續キ)

法學士

奧田義人
山上啓策筆記

○判決錄

法科大學
卒業生

植村俊平
山上啓策筆記

○法學通論

(第二十號ノ續キ)

法學士

山田喜之助
山上啓策筆記

目次

○組合法

(續キ第二十二號)

法學士

松野貞一郎
畔上啓策筆記

○刑

法

(續キ第拾九號)

法學士

江木衷
畔上啓策筆記

○羅馬法

(續キ第二十二號)

法學士

澁谷慥爾
畔上啓策筆記

○新年宴會祝詞

組合法

執行スル爲メニ正當ニ費シタルモノハ悉ク之レカ賠償ヲ受クルノ權

目次

○法學通論

(第二十三號續キ)

法學士

山田喜之助
畔上啓策筆記

○經濟學

(第二十一號續キ)

駒井重格
山口正毅筆記

○私犯法

(第二十三號續キ)

法學士

奧田義人
畔上啓策筆記

○質問

(第十五號續キ)

○羅馬法沿革史

法學士

澁谷慥爾
畔上啓策筆記

目次

○新年宴會祝詞 (第二十四號續)

○訴訟法 (第二十二號續)

○判決錄 (第二十三號續)

○組合法 (第二十四號續)

○論理學 (第二十二號續)

○羅馬法沿革史

○契約法 (第二十三號續)

○經濟學

心りすたる

法學士

法科學士

卒業生

法學士

文學士

法學士

法學士

增島六一郎

石山彌平筆記

植村俊平

畔上啓策筆記

松野貞一郎

同

坪井九馬三

同

澁谷慥爾

同

土方重寧

山口正毅筆記

駒井重格

同

目次

○日本刑法

(第二十二號ノ續キ)

法學士

岡山兼吉
畔上啓策筆記

○私犯法

(第二十五號ノ續キ)

法學士

奧田義人
畔上啓策筆記

○契約法

法學士

土方寧
山口正毅筆記

○質問

(第二十五號ノ續キ)

目次

○羅馬法沿革史

(第二拾六號ノ續キ)

法學士

澁谷 慥爾
畔上啓策編輯

○差留權

(第七號ノ續キ)

パリストル

リッヂフェルド
山口正毅編輯

○私犯法

法學士

奧田 義人
畔上啓策編輯

○契約法

法學士

土方 寧
山口正毅編輯

目次

○訴 訟 法

(號第二十六續キ)

法をりすとる學士

增島六一郎
石山彌平筆記

○羅馬法沿革史

法 學 士

澁谷 髓爾
畔上啓策筆記

○論 理 學

(號第二十六續キ)

文 學 士

坪井九馬三
畔上啓策筆記

○質

問

(號第二十七續キ)

目次

○契約法

(第二十八號ノ續キ)

法學士

土方毅 筆記

○組合法

(第二十六號ノ續キ)

法學士

松野貞一郎 筆記

○論理學

文學士

坪井九馬三 人

○訴訟法

ばりすとの
法學士

増島六一郎
石山彌平 筆記

○質問

目次

○私犯法 (第二十八號ノ續キ)

法學士

奥田義人
畔上啓策編輯

○動產委托法 (第十九號ノ續キ)

法學士

元田肇
山口正毅編輯

○判決錄 (第二十六號ノ續キ)

法科大學
卒業生

植村俊平
畔上啓策編輯

○刑法 (第二十四號ノ續キ)

法學士

江木衷
同

○親族法 (第二十三號ノ續キ)

法學士

山田喜之助
山口正毅編輯

○羅馬法沿革史 (第二十九號ノ續キ)

法學士

澁谷慥爾
畔上啓策編輯

目次

○論理學 (第三十號ノ續キ) 文藝士 坪井九馬三 畔上啓策筆記

○法學通論 (第二十五號ノ續キ) 法學士 山田喜之助 畔上啓策筆記

○契約法 (第三十號ノ續キ) 法學士 土方寧 山口正毅筆記

○組合法 (第三十號ノ續キ) 法學士 松野貞一郎 畔上啓策筆記

○動產委託法 法學士 奧田義人 山口正毅筆記

○演說 法學士 增島六一郎 述

○質問 (第三十號ノ續キ)

論理學

定過ヲ犯ス道ナリ故ニ固ヨリ其當ヲ得タルモノニアラス古例ニモア

目次

○論理學

文學士

坪井九馬三
畔上啓策筆記

○契約法

法學士

土方寧
山口正毅筆記

○日本刑法

(第二十七號ノ續キ)

法學士

岡山兼吉
畔上啓策筆記

○私犯法

(第三十一號ノ續キ)

法學士

奥田義人
畔上啓策筆記

○判決錄

(第三十一號ノ續キ)

法科大學
卒業生

植村俊平
畔上啓策筆記

○訴訟法

ばりすとの
法學士

増島六一郎
石山彌平筆記

目次

○法學通論

(第三十二號ノ續キ)

法學士

山田喜之助
畔上啓策筆記

○動產委托法

(第三十二號ノ續キ)

法學士

奧田義人
山口正毅筆記

○契約法

法學士

土方寧
山口正毅筆記

○羅馬法沿革史

(第三十一號ノ續キ)

法學士

澁谷慥爾
畔上啓策筆記

○羅馬法

法科大學
卒業生

戶水寛人
山口正毅筆記

○日本刑法

法學士

岡山兼吉
畔上啓策筆記

○質問

法學通論

シテ其物ハ我カ物トシテ支配セサル可カラス否ラサレハ占有ニアラ

目次

○刑法

法學士

江木衷
畔上啓策筆記

○羅馬法沿革史

法學士

澁谷慥爾
畔上啓策筆記

○動產委托法

(第三十一號ノ續キ)

法學士

元田肇
山口正毅筆記

○契約法

法學士

土方寧
山口正毅筆記

目次

○羅馬法 (第三十四號ノ續キ)

卒法科大學業生

戶水寛人
山口正毅筆記

○判決錄 (第三十三號ノ續キ)

卒法科大學業生

植村俊平
畔上啓策筆記

○日本刑法 (第三十四號ノ續キ)

法學士

岡山兼吉
畔上啓策筆記

○訴訟法 (第三十三號ノ續キ)

法學士 ハリストル

增島六一郎
石山彌平筆記

○契約法

法學士

土方寧
山口正毅筆記

○法學通論 (第三十四號ノ續キ)

法學士

山田喜之助
畔上啓策筆記

○親族法 (第三十一號ノ續キ)

法學士

山田喜之助
山口正毅筆記

羅馬法

然ルニ「コ」ド「ザイゼスト」ハ大部コテ不都合ナルユヘ初學者ノ便宜

目次

(英吉利法律講義録 (1886 (明治 19) 年度 第 1 年級))

第 37 号以降の講義録は非所蔵